

(別紙様式例3)

放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：令和 6年 2月29日

あおぞらOlive

事業所スタッフ及び保護者の皆様のご意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。

評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かして参ります。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちら ともい えない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちら ともい えない	いい え	わから ない		保護者の方のご意見
環境・ 体制 整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの 十分な確保 ①	○				100%					定員を6名とし、一人一人の状況 に合わせ、別室での対応や、ゆと りのあるスペースが確保出来てお ります。
	2 職員の適切な配置 ②	○				60%	10%		30%		今後も法令遵守に基づいた配置を 行い、基準以上の人数で日々の業 務を安全に行ってまいります。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー 化、情報伝達等に配慮した環境など障がい の特性に応じた設備整備 ③	○				90%			10%	車を降りて建物まで雨降りの時は濡れて しまう。	カーポートや屋根など、雨で濡れ ない対策を検討しております。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動 に合わせた生活空間の確保 ④	○			物を収納する場所を設け、プレイ ルームは物を最小限にし、利用者 様が安全に過ごせるようにしてお ります。	100%					今後も利用者様が安全に過ごせる よう、環境整備に努めてまいりま す。
業務 改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り)への職員の積極的 な参画 ⑤	○			スタッフ間で情報を周知出来るよ う、報告ノートやLINEを活用し 情報共有・伝達を行っておりま す。	/	/	/	/		今後も日々のミーティングや振り 返りで話し合いを行ってまいりま す。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善 の実施 ⑥		○			/	/	/	/		外部機関との連携を図り、業務改 善に努めてまいります。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の 確保 ⑦	○			県や市が主催の研修や内部研修に 参加しております。	/	/	/	/		外部講師の研修を受けたり、事業 所内でも障がいや薬、虐待防止に ついての研修を行っております。
適切	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護 者のニーズや課題を客観的に分析した上で の放課後等デイサービス計画の作成 ⑧	○				100%					今後も利用者様主体の支援計画作 成を行えるよう、しっかりと聞き 取り出来るよう努めてまいりま す。

な 支 援 の 提 供	2	放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載 ⑨	○				100%					必要に応じて項目の追加や変更を行ってまいります。
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた放課後等デイサービス計画の作成 ⑩	○			実態を把握したうえで活動への支援方法や参加方法を検討し、計画の作成・変更をしております。						
	4	放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施 ⑪	○			支援計画をもとに支援の統一、周知を行っております。	100%					スタッフ全員が支援計画の内容を把握し、利用者様の目標達成に向けた支援を行ってまいります。
適 切 な 支 援 の 提 供 (続 き)	5	チーム全体での活動プログラムの立案 ⑫	○			活動計画を職員間で相談しながら立案しております。						
	6	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施 ⑬	○			日々のミーティングで意見を出し合い、準備をしっかりと行うことで、より良い活動になるよう工夫しております。	90%			10%		
	7	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援 ⑭	○			休憩時間を設け、利用者様の体調を考えながらメリハリのある支援を行っております。						その日の利用者様の体調等に合わせた支援を実施してまいります。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底 ⑮	○			ミーティングで意見を出し合い、役割分担を決め、全員に周知しております。						
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化 ⑯	○			振り返りの時間を設けたり、LINEや報告ノートを活用して情報を周知し、より良い支援に繋がるようにしております。						
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施 ⑰	○			日々の記録を細かくとり、検証・改善が出来るようにしております。						
	11	定期的なモニタリングの実施及び放課後等デイサービス計画の見直し ⑱	○									年に二回のモニタリングに加え、利用者様との関わりや送迎時の保護者様との情報交換で、変化があれば実態に合わせた計画となるよう努めてまいります。

・連携支援	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施 ㉔	○			60%			40%		保護者様も参加出来る研修会など検討してまいります。
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	子どもの発達状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底 ㉕	○			100%					
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施 ㉖	○			100%					
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援 ㉗	○			30%	10%		60%		感染対策など方法を考え、季節に応じた保護者会が開催出来ればと考えております。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応 ㉘	○			80%			20%		今後も誠実な対応に努めてまいります。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮 ㉙	○			100%					保護者様や利用者様の実態に合わせ、意思疎通や情報伝達に努めてまいります。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信 ㉚	○			100%					今後もあおぞらOliveだよりを継続し、利用者様の活動の様子などをお伝えしてまいります。
非常時等の対応	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応 ㉛	○			90%			10%		今後も継続してまいります。
	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底 ㉜	○			90%	10%				今後もマニュアル等をもとに安全な環境作りに努めてまいります。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施 ㉝	○			80%			20%		風水害、地震、両方の避難訓練を今後も実施してまいります。

非常時等の対応 (続き)	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応 ㉑	○		外部研修に加え、事業所内でも定期的に話し合いを行い、意見を出し合っております。						これまで同様、研修参加と委員会での内容を周知してまいります。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での放課後等デイサービス計画への記載 ㉒	○								
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応 ㉓	○			利用者様一人一人のネームプレートにアレルギーを記載し、食事形態等も提供前に目の届くところへ掲示しております。					今後も継続して職員全員への周知を徹底してまいります。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底 ㉔	○			職員全員で反省点、改善策を話し合っております。					これまで同様、ヒヤリハットに対する対応を迅速に行い、利用者様、保護者様に安心してご利用いただけるよう努めてまいります。
満足度	1	子どもは通所を楽しみにしているか㉕					100%				今後も楽しく通所してもらえよう、色々な活動を計画してまいります。
	2	事業所の支援に満足しているか㉖					100%				今後も満足してもらえよう努めてまいります。